

萌生会

ぼ う せ い か い

西宮市立西宮東高等学校

同窓会報 第12号



50周年記念行事にて萌生会から
贈呈させていただいた時計です

Contents



- あいさつ
- 創立60周年
- 事務局だより

2024
春

プロフォト阪神(25回生)提供

ご挨拶



来年は楽しみ！

萌生会 会長 黒田 利彦 (13回生)

最悪なコロナの状況から抜け出して対面での授業、会議、会食が出来るようになり、少しほっとしています。

昨年度は東高校の60周年の行事も無事に終わり次は萌生会の60周年（還暦会）を2025.8.16にする計画になっています。

前回50周年の様に学校の協力を頂き学校とホールのイベントを考えています。

50周年の時は大時計の復活をしました。学生ならび地域の皆様にも親しまれています。この60周年では、ロータリーに1回生が植樹したワシントン椰子がすくすくと成長してシンボルツリーの様になっていますが近年の異常気象での台風でいつ倒れるかあちらこちらでの倒木のニュースがあるたび心配しています。

この60周年の還暦をもって、新しい木を植樹しこの木が70,80,90,100年と育つようにロータリー周りを整備したいとおもいます。

2025年8月16日記念植樹し新たな一歩を見ていただきたいと思います。

是非、同級生をお誘い合わせの上、ご参加ください。

厚かましいお願いですが現役生も勉強、クラブ活動と頑張っていて市内でもなかなか入学が難しい難関高校になってきている東高校を卒業された皆様には同封しました賛助金にて、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



東高60年、そして前へ

学校長 中村 みはる

萌生会の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解ご支援を賜り心より御礼申し上げます。

1963年4月に開校した本校は、昨年度、創立60周年を迎え、記念式典並びに関連行事を恙無く終えることができました。その節には萌生会から記念誌発行等多大なご支援をいただきましたこと改めて感謝申し上げます。

60年という暦も一巡し、東高校は気持ちも新たに前進しております。生徒たちは学業に、学校行事に、部活動にと、意欲的に学校生活に取組んでおります。新型コロナも5類移行した今年度は、文化祭の模擬店や強歩大会などが復活し、校内は以前にも増して活気が戻ってきました。部活動では水泳部や陸上競技部が近畿大会、全国大会への出場を果たし、日々、上位大会、コンクール、コンテストの出場などを目指す生徒たちの熱気が校内を満たしております。また、一昨年度より今後の望ましい制服の在り方を検討してきましたが、今年度より、各自がそのときの状況において最適と思える服装を選択できる『標準服制度』に移行しました。そして式典時に着用する「標準服」も来年度からは時流に即したデザインに一新いたします。本校の60年の歴史の中で「制服・標準服」については様々な変遷があり、萌生会の皆様にもそれぞれ思い出や思い出があらうことと存じます。今回の変更は、生徒の声を反映させ、時代と社会情勢に沿ったものと考えておりますので、温かく見守っていただけたら幸いです。

高等学校のスクール・ミッション、その使命も時代によって変わります。60年前の、急増する若い市民の期待に応えるべく日本一の高校をつくりたいという当時の関係者の熱い思いを受け継ぎつつ、混沌とした社会と時代を自らの手で切り拓いていく主体的な若者を世に送り出していきたいと考えています。萌生会の皆様にとって、誇りとなるような学校づくりに生徒職員一丸となって邁進いたしますので、今後も何とぞご理解とご支援をよろしく申し上げます。



萌生会60周年に想うこと

第9代校長 神吉 正雄

まだ塀がないグラウンドを、買い物かごを持った主婦が横切っていく。その横で集会後の恒例行事である、全校生による石拾いが始まった。主婦の方がにっこり笑って見ている。

西宮市独自採用での全国募集の厳しい選考後集まった教師達に、刀祢館教育長は「先生方は思いっきりやってくれ、銃後の守りは任せてくれ」と言われ、同時に「日本一の施設を持つ学校を造るから、日本一の市立高校にしてくれ。市立高校が優秀なら市民が西宮教育を信頼してくれる」とも言われた。

燃えていた教職員が決めた学校運営の柱は「学校の顔は校長や教師ではない、生徒一人ひとりだ」。その生徒の一人ひとりが、学校を創ってくれている。教職員は生徒たち一人ひとりを見守り、支援しているのだ。

生徒が学校を創り、卒業に当たっては一人ひとりの直筆による名前を残そうと、体育館に掲示されている銅板となった。

あれから60年、私も22歳の若き青年教師が今や82歳。でも同窓会の誘いを受ける度に、その回生の歳に戻り、熱い血が駆け巡る。改めて銅板を見て、その顔を思い出す。共に石ころ拾いから始まり、いろいろな時代の喜怒哀楽を共にしながら学校づくりをしてきた卒業生は、私の人生であり、アイデンティティである。この思いは、西宮東高校の教師に今も共通していると思う。

そんな卒業生を見守り、纏めてくれている萌生会に感謝する。

創立60周年

私たちの母校、西宮東高等学校は昭和38年（1963年）4月13日に開校し、創立60周年を迎え、伝統校の仲間入りをしました。

令和4年11月25日には、コロナ禍ではありましたが、東高校ホールにて、西宮市長はじめ多くの来賓を迎え創立60周年記念式典が挙行されました。

式典では「60年の歴史」がスライド上映されました。学校創建に関わられた先人の苦労や、脈々と受け継がれている学校行事への熱意を在校生へしっかりと引き継がれたことでしょう。式典の後は在校生、教職員が宝塚大劇場に移動し、星組による『ディミトリ〜曙光に散る、紫の花〜』を観劇しました。

また、萌生会・育有会からの援助により航空写真の撮影を行い、在校生には記念クリアファイルを贈らせていただきました。



部活動と ボールペン

萌生会理事会で、現役生を応援したいという声上がり、体育大会の伝統種目「大縄」の各学年優勝クラスに当該年度3年生の学年色のボールペンを贈呈しています。今年度で7年目です。今まで3本連続もらった生徒は数名います。

また、部活動で近畿大会以上の出場は、育友会から校舎から懸垂幕を作成していましたが、団体での出場に限られていました。萌生会では、個人戦での参加する生徒も応援できたらという思いで、学校と調整して、横断幕を作成し、臨港線沿いのフェンスに挙げることにしました。臨港線を通られた際、現役生の頑張りを応援していただけたら幸いです。

次号は、各部活動についてお伝えいたします。



総体



ユース



ジュニア
オリンピック



新標準服について

2021年5月より生徒会代表7名、教師8名、事務長1名で構成されたメンバーで今後の東高校の制服のあり方について協議を重ねてきました。

2023年度より「学校行事、テスト期間など、指定された日には学校指定の標準服を着用する。」と言う標準服制度が導入され、2023年には生徒が着用したいと思うような標準服を選定する運びとなりました。東高校の学校カラーである濃紺をベースとし、伝統校を表すシルバーとシンボルツリーである椰子の木のグリーンをあしらったデザインが採用されました。

62回入学生より新標準服にかわります。新しい標準服に身を包んだ生徒の姿が楽しみです。



萌生会 60周年記念式典について

〈開催日時〉
2025年8月16日(土)
10:00~12:00
〈場 所〉
西宮東高校ホール

西宮東高校の卒業生会員で構成される萌生会が2025年度に60周年を迎えます。萌生会員は2万人を超え、校内には卒業記念石碑が、体育館内の壁には直筆の名前銅板が増え続けています。盛会だった2015年の50周年記念式典同様に、60周年もまた卒業生の皆様に母校の現在と発展ぶりを体感していただけるよう準備を進めております。この機会に是非ご参加ください。

60周年記念植樹プロジェクト



記念文字「萌生」 記念樹 ワシントン椰子
昭和41年2月24日

第1回卒業生が卒業時に植樹してくださった東高校正面玄関にそびえ立つワシントン椰子は校舎の高さを優に超え東高校のシンボルとして近隣の方からも親しまれてきました。

長年の台風被害にも折れることなく成長を続けていますが、大きな葉が落下する際、風がきつければ路上に落下することもあり、強風時にはハラハラすることが続いていました。萌生会創立60周年を前にワシントン椰子を伐採し、ロータリーを緊急車両が通れるよう広げ、新たな記念樹を植えるプロジェクトを進めています。

20,000人を超える卒業生は、ワシントン椰子の下で同窓生と記念写真を撮影してきました。新たなシンボルツリーは現役生徒と一緒に考えていきます。

同窓会ホームページ(ビキタ)のご案内

第11号でもご案内させていただきましたが、会員の皆様の交流をさらに深めていくために同窓会公式ホームページ(ビキタ)を開設させていただいております。

将来的には会報誌等もこちらのご案内とさせていただく予定です。ぜひ一度、覗いてみてください。(随時更新も行っていく予定です)

インターネットで「ビキタ 西宮東高校」を検索、または西宮東高校HPより下記の手順でご覧ください。

① トップページ 左側「萌生会」をクリック。



② 萌生会会員ページ⇒「こちら」をクリック。



③ 西宮東高校 萌生会 ビキタ トップページが表示されます。

賛助金ご協力をお願い

萌生会は皆様のご卒業時納入の会費で活動しています。これまでに、イベント開催、校舎設備修復の支援、同窓会支援などの活動を継続的に実施しております。また60周年記念式典では様々なイベントに加え「60周年記念植樹プロジェクト」も予定しております。

つきましては萌生会の今後の活動を、より一層充実させるべく、卒業生会員の皆様方に賛助金2,000円のご協力を、お願い申し上げる次第です。

封筒内に振込用紙を同封しておりますので、お近くのコンビニ、または郵便局からご入金していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

編集後記

「初めまして！58回生です。」

2023年3月に西宮東高校を卒業し、萌生会に仲間入りました。私たちは入学が決まった春先に新型コロナウイルスが流行し、制限の多い中高校生活を過ごすことになりました。ですが、たくさんの方々に支えられ、高校生活はとても充実したものになりました。これからは私たちも萌生会の一員として、西宮東高校を支えていけたらと思います。これからもよろしくお願いします。

第58回卒業生代表